

地域活動専門員日誌

自主防災組織間の
情報共有を



上郷地区センター
防災担当
岩間幸雄さん



自主防災組織間の連携と交流を図る連絡会議は5月21日、市総合防災センターで開催されました。自主防災組織の代表者ら70人が出席。4月に施行された市防災基本条例についても説明され、参加者は自分の命を自分で守る「自助」や近所同士で助け合う「共助」の大切さを再確認しました。また、今後の防災活動についての意見交換も実施。これからもこのような交流の場を大切にしていきたいと思ひます。

New!

みらい創りカレッジ通信

このコーナーでは、4月から旧土淵中学校にオープンした「遠野みらい創りカレッジ」の情報をお届けします。

ホームページで
情報発信中



「遠野みらい創りカレッジ」では、企業・大学・地域が連携し、対話や研修、グループワークを通じて地域の課題解決や活性化に挑戦しています。市民の皆さまも積極的に参加し、一緒に遠野の未来について考えていきましょう。取り組みの様子や利用方法、今後の活動予定などについてホームページでもお知らせしています。ぜひアクセスしてみてください!

アドレス▶ <http://tono.college.tumblr.com/>



国を越えて文化が融合!



狂言と管楽演奏大絶賛!
狂言風オペラ2014開催

日本の伝統芸能の狂言とヨーロッパ発祥のオペラが融合した狂言風オペラ「ドン・ジョヴァンニ」は4月28日、市民センター大ホールで開催され、訪れた760人はユーモアあふれる舞台を堪能しました。公演は宝くじの助成を受けて実施。ドイツのカンマーフィルハーモニー・プレーメン管楽ソリストのメンバーらによる美しい演奏に合わせ、6人の狂言師が狂言の演目をおもしろおかしく演じました。奏者と狂言師による掛け合いがテンポよく繰り広げられると、会場は笑い声であふれていました。



サクラ並木を馬でお散歩
ホーストレッキング開催

遠野郷馬っこ王国ライディングクラブ(菊池茂勝代表)と遠野馬の里は4月29日、綾織町の県道遠野東和自転車道でホーストレッキングを行いました。トレッキングは毎年この時期に開催され、遠野の春の風物詩として定着。ライディングクラブと馬の里乗馬スポーツ少年団、遠野緑峰高校の馬事研究会のメンバーら20人は、11頭の馬に乗り桜並木を散策しました。この日は近年まれに見る満開。参加者は馬上から美しい花を眺め、遠野の春を満喫しました。佐々木彩乃さん(遠野緑峰高1)は「目線の高さで見る桜は、いつもより美しく見えました」と声を弾ませていました。

1_遠野の春の風物詩として定着したトレッキング。午年の今回は近年まれに見る満開 2_乗馬スポーツ少年の団員はポニーで参加しました



お知らせ

S L 銀河と
並走します!

同クラブは6月14日(土)の正午ごろ、綾織町の岩手二日町駅付近の線路沿いでS L 銀河と並走する催しを行います。ぜひ、ご覧ください!



1_市内を練り歩く参加者 2_沿道ではしし踊りも披露 3_本市と交流のある八戸市新田城まつり運営委員会も参加 4_遠野中吹奏楽部の演奏が会場を盛り上げました



当時にタイムスリップ!

華やかな行列堂々と歩く

南部氏遠野入部行列開催

南部氏遠野入部行列(遠野町地域づくり連絡協議会主催)は5月3日、蔵の道ひろば周辺で開催されました。行列は、約380年前に八戸南部氏が遠野に入部した様子を再現したもので、今年で16回目。当時の衣装をまとった参加者220人が市内を練り歩くと、訪れた市民や観光客はその華やかな姿に見入っていました。また、今年はS L 銀河の乗客らも訪れ、会場は例年以上のにぎわいを見せました。宮城県から参加した菅里由香里さん(29)は「友人の誘いで初めて参加。当時の人を思いながら歩きました。タイムスリップしたようで楽しかったです」と満喫した様子でした。

元気はつらつとプレー!

マレットゴルフ大会開催

第8回県マレットゴルフ大会は5月10日、早瀬川河川敷で開催されました。マレットゴルフは、クラブの代わりにスティックを使うゴルフで、中高年を中心に人気が高まっているニュースポーツ。市内外から参加した90人は、日頃の練習の成果を競い合いました。

競技は36ホールで行われ、一打でも少ない打数で回ろうと参加者は集中してプレー。ホールインワンが出ると、会場はさらに盛り上がりを見せました。市民最高位の3位に入賞した菊池キヨさん(77)=松崎町=は「練習の成果が実り、うれしいです」と喜びました。



一打一打集中してプレーする参加者

ごみを拾って川柳を詠む

住民ら清掃活動に汗流す

猿ヶ石川の流域の住民が協力して取り組む「第2回田瀬湖一斉清掃&ごみ川柳大会」(同実行委員会主催)は4月27日、花巻市の東和B & G海洋センターで行われました。本市と花巻市から参加した210人は、清掃活動や川柳大会を通じて環境保護に理解を深めました。活動は4班に分かれて行い、3.2トンのごみを回収。ごみを拾った後は、それぞれの思いを川柳にしたため、その場で入賞作品が発表されました。多田怜未ちゃん(宮守小学校4年)は「たくさんごみがあってびっくり。きれいになると気持ち良かったので、来年も参加したいです」と汗をぬぐいました。



入賞作品

多田怜未さん(宮守小4年)

ゴミすてる わたしがひろう たいへんだ